

第5回山口県産業技術振興奨励賞

山口県知事賞

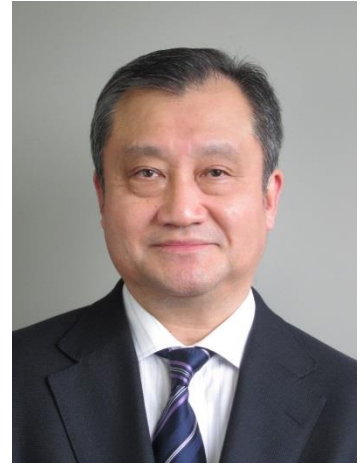
シンテック株式会社

住 所 田布施町

業 種 計測測定器・光学機器等のハードウェア及びその制御・シミュレーションソフトウェアの研究開発

代 表 者 代表取締役社長 きたむら 北村 みちお 道夫

代表者年齢 63歳



受賞理由

「液晶表示器開発設計支援用ソフトウェア・ハードウェアシステムの開発」

液晶表示器（LCD）は、パソコンや液晶テレビ、携帯電話など多種多様な機器に採用され、それぞれの用途に応じた仕様が求められるが、従来は、設計したとおりの表示特性が実現できるか、実機を試作して検証していたことから、開発期間の短縮と製造コストの削減が大きな課題となっていた。

こうした課題を解決するため、当社はコンピューター上で表示特性をシミュレーションできるプログラムソフトウェア「LCD MASTER」を開発した。

このソフトウェアは、複雑なシミュレーションを高精度かつ高速で実行できることや操作性に優れていることなどの特長があり、従来、試作機製造から実機での検証まで1カ月間を要していた工程を、数十分間に短縮することも可能となった。

このように、LCDの開発期間の短縮と製造コストの削減を可能とした「LCD MASTER」は、全世界ほぼ全てのメーカーで使用されており、現在では、LCDの設計・開発に必要な不可欠なツールとして、「LCD MASTER」を使用することが国際的にも標準的設計スタイルとなっている。

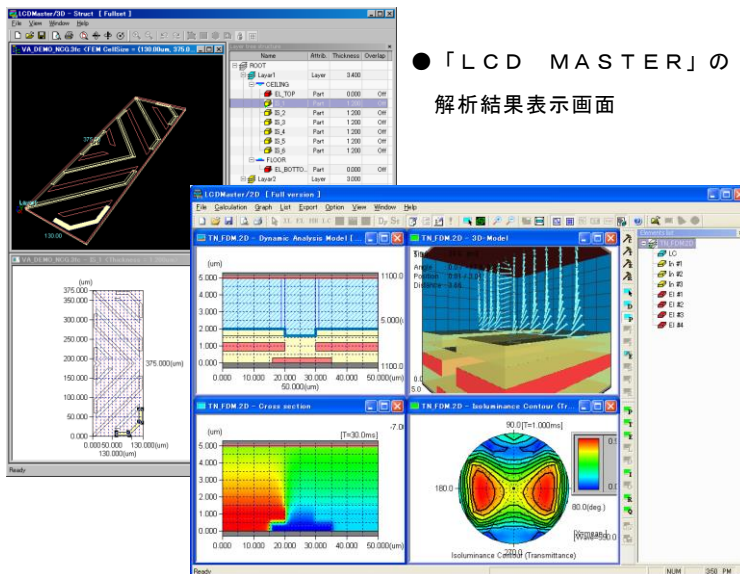
また、当社では「LCD MASTER」とのデータ連携が可能な汎用偏光測定装置「OPTIPRO」を開発・事業化している。この装置は、光をLCD部材に入射させ透過又は反射した光の偏光状態や、液晶セルの分子の並び（配向）を測定することができるのと同時に、得られた測定データは「LCD MASTER」へ反映・シミュレートが可能なることから、新たなLCDの設計・開発にも活用できる。

この装置の登場により、早い段階での不良品発生への把握や製造工程の見直しにつながり、歩留まりの向上とコストの削減も可能となった。

当社は、LCD業界では基礎的な理論に基づいて開発を行う企業として、国内外から技術力が高く評価されており、今後、県内のLCD等ディスプレイ関連産業の育成に貢献し、地域産業への波及効果をもたらすことが期待される。



●「OPTIPRO」



●「LCD MASTER」の解析結果表示画面

●「LCD MASTER」のモデル作成・設計画面